

①病院環境データ

病院名	(北海道小樽市) 小樽病院(2008年)
病床数	【一般病床】471床 【療養病床】0床 【結核病床】47床 【精神病床】0床 【感染症病床】0床
患者数	【1日平均入院患者数】191人 【1日平均外来患者数】490人 【推計退院患者数】4,077人
医療従事者数	【医師数】27人 【看護人員数】191人 【医療技術員数】46人 【事務職員数】17人
市区町村データ	小樽市 【人口総数】142,161人 【65歳以上人口】38,984人 【高齢化率】27.4% 【可住地当たり人口密度】1,764.2人/km ² 【可住地面積】80.6km ² 【一般病院数】14施設 【一般診療所数】104施設 【医師数】341人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



②病院群類型と経営指標ハイライト

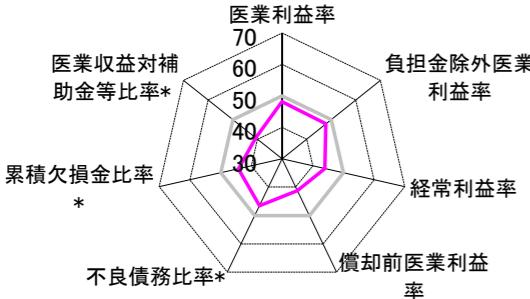
【貴院の属する病院類型】地方大規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/km²かつ、一般病床350床以上)

【高い偏差値を示す指標】流動資産回転率、医師1人当たり外来患者数、医師1人当たり入院患者数 等

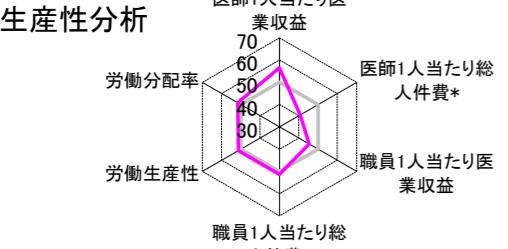
【低い偏差値を示す指標】病床利用率(一般病床)、病床100床当たり看護人員数、病床100床当たり医師数 等

③経営指標のレーダーチャート(偏差値)

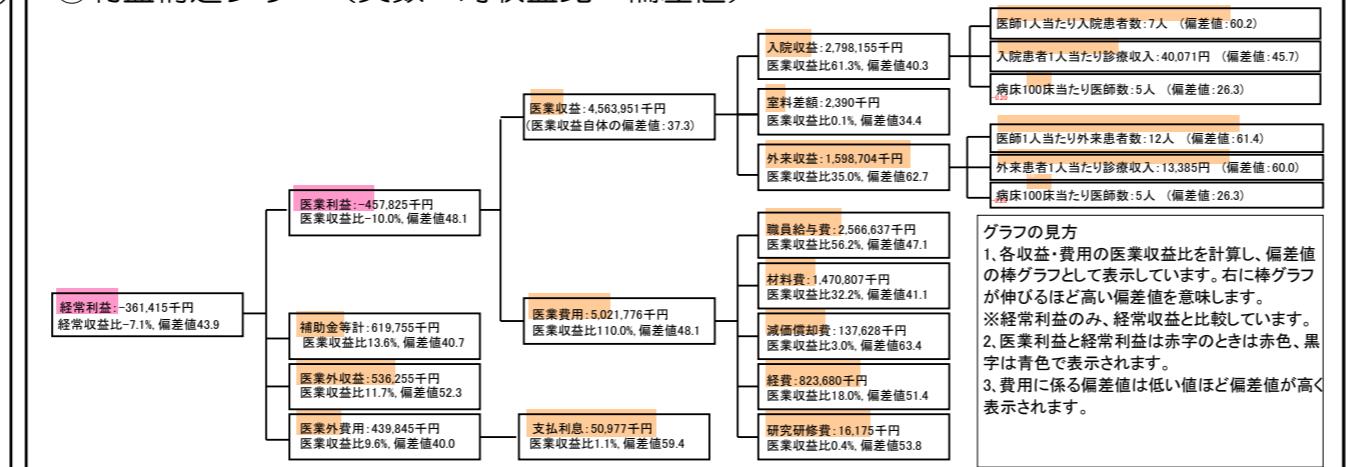
収益性分析



生産性分析

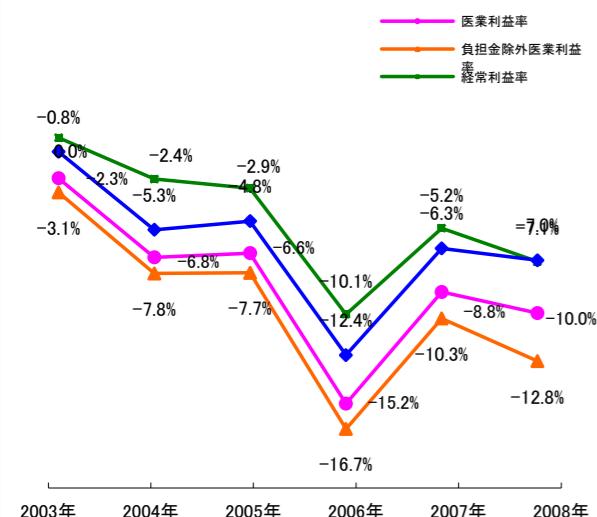


④利益構造ツリー(実数・対収益比・偏差値)

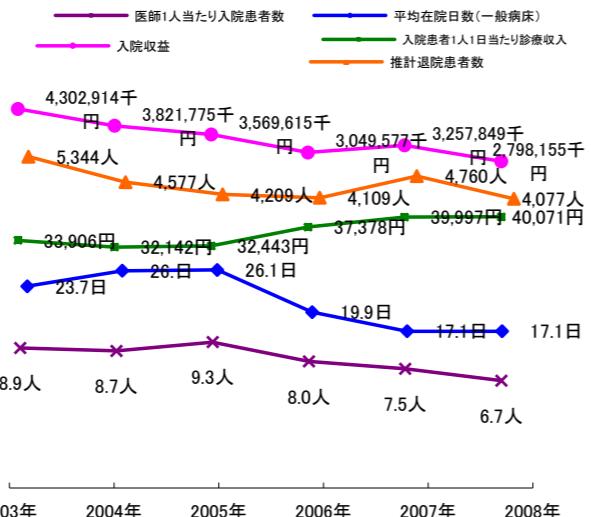


⑤時系列分析(成長性分析)

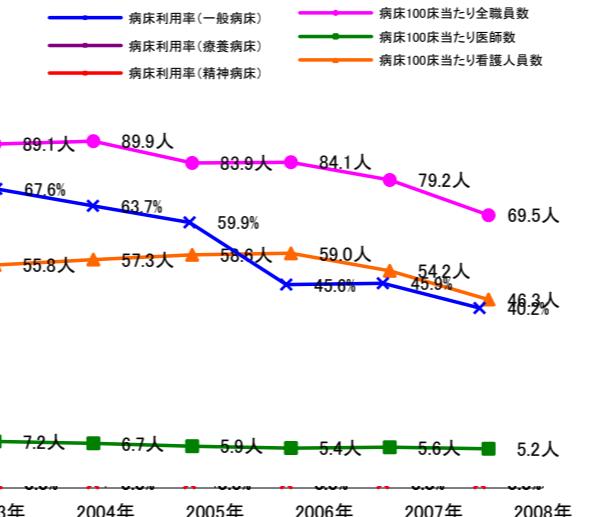
利益率に関する時系列推移



入院収益に関する時系列推移



その他経営指標の時系列推移



⑦経営指標分析(平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	-10.0%	-8.5%	48.1
負担金除外医業利益率	-12.8%	-10.9%	47.8
経常利益率	-7.1%	-4.1%	43.9
償却前医業利益率	-7.0%	-0.7%	41.3
不良債務比率*	18.0%	12.5%	46.5
累積欠損金比率*	85.7%	61.4%	44.2
医業収益対補助金等比率*	34.7%	22.8%	40.7
経常収支比率	93.4%	96.3%	43.6
生産性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医師1人当たり医業収益	169,035千円	146,083千円	56.6
医師1人当たり総人件費*	95,061千円	78,390千円	40.7
職員1人当たり医業収益	16,184千円	17,211千円	45.4
職員1人当たり総人件費*	9,102千円	9,233千円	51.4
労働生産性	753,541千円	31,137千円	51.3
労働分配率	120.8%	116.2%	51.7
機能性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
入院患者1人1日当たり診療収入	40,071円	42,727円	45.7
外来患者1人1日当たり診療収入	13,385円	11,043円	60.0
医師1人当たり入院患者数	6.7人	5.3人	60.2
医師1人当たり外来患者数	11.5人	8.4人	61.4
推計退院患者数	4,076.9人	9,955.8人	43.4
平均在院日数*	17.1日	15.4日	43.4
病床100床当たり全職員数	69.5人	123.8人	28.8
病床100床当たり医師数	5.2人	16.0人	26.3
病床100床当たり看護人員数	46.3人	77.7人	20.2
看護人員／医師人数比	7.1人	5.4人	56.3
外来／入院比	171.0%	160.7%	52.7
病床利用率(一般病床)	40.2%	80.6%	13.7
病床利用率(療養病床)	N/A	49.8%	N/A
病床利用率(精神病床)	N/A	77.6%	N/A
安全性の分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
1床当たり総資産額	8,207千円	60,477千円	43.9
1床当たり剩余金・欠損金額	-20,304千円	-15,818千円	47.2
1床当たり償却資産額(取得価額)	20,390千円	101,755千円	43.3
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	12,066千円	72,405千円	43.6
流動比率	46.9%	333.2%	38.5
流動資産回転率	6.0回	3.6回	65.3
医業収益対総資本	1.8倍	3.4倍	47.2

※青色は偏差値60以上、赤色は偏差値40以下、黄色は経常利益と関係が強い経営指標を示します。*印の付いた項目は低い値ほど偏差値が高くなることを示します。